

～ノイズの発生メカニズムから回路・電源・ケーブル・筐体の必須対策まで～

電子機器のノイズ対策と基板設計の基礎・実践

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/260257>

LIVE配信／アーカイブ

◆日 時：2026年02月24日（火）10:30～16:30

【アーカイブ配信：2/25～3/4】

◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）

◆聴講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：(有)宮崎技術研究所 取締役 宮崎 仁 氏

【講座の趣旨】	若手技術者や研究者、またベテランでも、電子技術やノイズ対策を専門としてこなかった方を主な対象として、ノイズがなぜ発生するか、どのように対策をすればいいかについて、基本事項から理解しやすいように解説します。
【プログラム】	<p>1. ノイズの基礎知識</p> <p>1-1 ノイズとは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気の法則と実際の電気現象の違いは、なぜ起こるか ・不要な、もしくは有害な電気信号をノイズと呼ぶ ・回路設計と基板設計の違いを知っておこう ・EMC（電磁両立性）、EMI（電磁妨害）、EMS（電磁耐性）の考え方 <p>1-2 ノイズ対策の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計段階でのノイズ対策が最も重要 ・確実に動作する基板・装置を作ること ・ノイズ規制への対応 ・稼動中の機器におけるトラブル・シューティング <p>2. 基本的なノイズ対策の方法</p> <p>2-1 ノイズと対策の基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気信号は電線をどのように伝わるか ・ノイズの発生原理と防止方法 ・測定とシミュレーションはどちらが正しいか <p>2-2 グラウンドのノイズと対策</p> <p>2-3 電源ラインのノイズと対策</p> <p>2-4 ケースと配線のノイズと対策</p> <p>2-5 伝送ケーブルのノイズと対策</p> <p>2-6 応用回路、ソフトウェアでの対策</p> <p>3. 基板設計でのノイズ対策</p> <p>3-1 ディジタル信号の伝送と基板設計</p> <p>3-2 アナログ信号の伝送と基板設計</p>

『ノイズ対策【WEBセミナー】』セミナー申込書 ■LIVE ■アーカイブ ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい

会社・大学		
住 所	〒	
電話番号		FAX

●セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録（無料）※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送